



2026 年 10 月 19 日

各 位

会社名	株式会社エフ・コード
代表者名	代表取締役社長 工藤 勉
	(コード番号：9211 東証グロース)
問合せ先	取締役 C F O 衣笠 慎吾
	(TEL. 03-6272-8991)

当社主要株主である筆頭株主による当社株式売却及び大量保有報告書の変更報告書の受領に関するお知らせ

当社は、当社の主要株主である筆頭株主及び創業者である工藤勉（以下「当該株主」）より、当社普通株式の売却（以下「本売却」）を実行したこと及び現時点で売却は完了しておらず、2026 年 12 月 24 日までに 600,000 株を売却する予定である旨の報告を受けましたので、お知らせいたします。

記

1. 本売却の背景および目的

当社は、持続的な企業価値の向上を、重要な経営課題の一つとして認識しております。持続的な企業価値の向上を実現していくうえで、市場における当社株式の取引機会を増やすこと、東京証券取引所が上場維持基準として求めている流通株式時価総額を向上させることが、多様な市場参加者に対する取引機会の創出及び取引接点の向上にもつながり、ひいては、持続的な企業価値の向上、時価総額の増大につながり得るものと考えております。

今回、当社の主要株主である筆頭株主でもある代表取締役 工藤勉から、記載のとおり本売却の連絡を受けるとともに変更報告書が提出されたことを確認しました。当社は、本売却による当社株式の流動性拡充が持続的な企業価値の向上に資するものと判断しております。

今回の開示は、変更報告書の提出に合わせて開示しましたが、売却（予定）株式数は 600,000 株（発行済株式総数に対する割合：4.81%）を予定しており、売却終了（予定）日である 2026 年 12 月 24 日まで売却が続く可能性があります。また、株券等保有割合 1%以上の増減で提出を要求されている変更報告書の提出は、今後も複数回続く可能性がございます。

なお、本件は当該株主による株式売却に関する事実をお知らせするものであり、当社が当事者となって実施する資本提携等を含む資本政策に係るものではありません。また、代表取締役 工藤勉は、当社の主要株主である筆頭株主ではありますが、本売却による主要株主である筆頭株主の異動はございません。加えて、工藤勉は今後も当社の主要株主である筆頭株主としての地位を保持し、当社の成長への強いコミットメントにも変更はございません。当社としても引き続き、事業戦略と資本政策の推進を通じて、持続的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

2. 本売却の概要

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| ・ 売却主体 | : 工藤 勉 |
| ・ 対象株式 | : 当社普通株式 |
| ・ 売却（予定）株式数 | : 600,000 株（発行済株式総数に対する割合：4.81%） |
| ・ 売却開始日 | : 2026 年 9 月 29 日 |
| ・ 売却終了（予定）日 | : 2026 年 12 月 24 日 |
| ・ 売却方法 | : 市場内取引 |
| ・ 発注方法 | : 証券会社への取引一任勘定取引（契約型） |

- ・ 売却（予定）後の保有状況 : 4,192,600 株（保有割合 : 33.60%）
（注）売却（予定）株式数・保有割合等は、売却主体からの報告および当社把握情報に基づき記載しております。

3. 大量保有報告書（変更報告書）の概要

当社が受領した変更報告書の概要は以下のとおりです。

- ・ 提出義務者 : 当該株主
- ・ 提出理由 : 株券等保有割合が 1 % 以上減少したため
- ・ 報告義務発生日 : 2026 年 10 月 9 日
- ・ 提出日 : 2026 年 10 月 19 日
- ・ 変更前の株券等保有株式数 : 4,792,600 株
- ・ 変更前の株券等保有割合 : 38.40%
- ・ 変更後の株券等保有株式数 : 4,644,100 株
- ・ 変更後の株券等保有割合 : 37.21%

（注）詳細につきましては、EDINET にて公表されている変更報告書をご参照ください。

4. 当社業績への影響

本件による当社連結業績への影響は軽微であり、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上